

意見交換会（宇治市都市計画マスタープラン）議事録
対象：大久保地域

日時：2021/11/2 19：00～20：40

会場：南宇治コミュニティセンター

参加者 11 名

宇治市：米田副部長、森田係長、藤田主任

マスタープラン検討部会：山本委員

発言者	内容
参加者①	・新名神高速道路が整備されるが、それに向けて宇治市はどのような計画を立てているのか。
宇治市	・新名神高速道路の城陽インターチェンジが出来る場所には大久保バイパスがあり、城陽スマートインターチェンジが出来る場所には、国道 24 号バイパスの整備が進められているので、それらを上手く活用しながら、新名神高速道路の交通の流れを宇治市に繋いでいくことを考えています。
参加者①	・新名神高速道路の開通までに宇治市の方で何か動きがある訳ではないのか。
宇治市	・道路計画は本市だけでは出来ず、京都府や関連する他の市町村と連携し、京都府南部の広域的な道路ネットワークの中で考える必要があります。現在、京都府や他の市町村と話を進めているところです。
参加者①	・中宇治地域の道路はいつも渋滞しているので、新名神高速道路から宇治市にアクセスする上で、中宇治地域を通らずに東宇治地域に行けるような道路網が必要ではないか。
宇治市	・調べてみると中宇治地域の渋滞の原因としては、宇治市を通過する交通が多い訳ではなく、宇治川を跨いで市内を移動する交通が非常に多いことが分かりました。このことから、中宇治地域の交通は、新名神高速道路との接続に関わらず改善が必要であり、今回の新名神高速道路との接続と、従来からの渋滞の解消の両方をあわせて道路交通ネットワークの中で検討していく必要があると考えています。 ・宇治市は道路網に課題があり、産業や商業の発展の支障になっているため、骨組みとなる道路をしっかりと整備し、将来のまちづくりに繋げていくと言う認識でマスタープランを作成しています。
参加者②	・宇治淀線の渋滞について、対策していることがあれば説明して欲しい。

宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府の南部地域は、東西方向の道路に課題があり、宇治淀線にも慢性的な渋滞が発生しています。渋滞解消には東西方向の道路を城陽市や久御山町も含めて広域的に改善していく必要があるため、それらの市町村と京都府とで連携して解消に取り組みたいと考えています。
参加者③	<ul style="list-style-type: none"> ・新名神高速道路の開通に伴い、城陽市にアウトレットが出来るが、これにより周辺地域に交通渋滞の発生が予想される。大久保地域も城陽市に隣接しているため、交通渋滞が起こる可能性があるが、このことについて、どのように想定し対策しているのか教えて欲しい。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・アウトレットが出来ることで交通にどれ程の影響が出るかはまだ明確に掴めていませんが、例えばカーナビで渋滞が起こるルートを案内しないように働きかけるなど、渋滞の起こる道路を極力案内しないようにしていきたいと考えています。
参加者③	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が車椅子を利用しているが、宇治淀線の歩道は急に狭くなったり、高低差が激しくなったりする場所があり、車椅子では恐くて通れない。引き返すにも歩道が狭いため、Uターンもできない。大久保小学校の西側の道路は途中で歩道が途切れており、車椅子では通ることは出来ない。宇治淀線に限らず市内の道路について、車椅子利用者の視点に立って整備して欲しい。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・宇治淀線の拡幅整備は大久保小学校の前までで止まっていますが、本市もそこで終わることが良いとは思っておらず、大久保小学校の前から宇治支援学校の区間までを引き続き整備して欲しいと言うことを京都府に伝え、本市も協力して出来ることを提案しながら事業化に向けて協議を続けているところです。
参加者③	<ul style="list-style-type: none"> ・整備済みの箇所についても、大久保小学校の前などは歩道が狭い。大勢の生徒がそこを通るため、もう少し歩道を広げることは出来ないか。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・その場所は、整備済みの道路と未整備の道路とが暫定的に接続している関係から、歩道が狭いままになっています。その箇所についても今後、整備が必要と考えています。
参加者②	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府の管轄かもしれないが、南部地域には障害者が利用できる運動施設がなく、京都市の北区まで行かないといけない。宇治市にも山城総合運動公園などがあるので、障害者が利用できる運動施設を導入するよう要望して欲しい。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉関係の担当部署に要望として伝えます。
参加者①	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の地権者は宇治市だと思うが、小学校の敷地を削って道路を広げることは簡単には出来ないものなのか。

宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の敷地や施設に対して必要な面積の基準があるため、簡単に来るものではないですが、新宇治淀線などは大久保小学校の土地を使って道路を拡幅した箇所はあります。
参加者④	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、JR 新田駅に東西の自由通路を整備して欲しいと宇治市に要望していた。また、近鉄大久保駅の高架下は空き店舗が多いので、地域活性化のために家賃を下げてもらうよう近鉄に働きかけることも要望していたが、それについては今どうなっているのか。 ・以前、イオンがあった土地にパチンコ店の計画があるが、地域の人々は食品スーパーを要望しており、敷地の一角に設けることを聞いているが、今どういう状況か。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・JR 新田駅の自由通路の件については、すぐ傍に鉄道をアンダーパスで抜ける両側歩道の新宇治淀線をつくり、駅の東側にも駅前広場と改札口をつくりました。現在、その効果を確認している段階なので、今のところ JR への働きかけは行っていません。 ・近鉄大久保駅の件については、駅前広場が東側に整備されたことで、バスや人の流れがそこに集約され、高架下の店舗の前の人の流れが少なくなっていることを実情として把握しています。家賃を下げる話については関係部署に確認します。 ・イオンの跡地についてはパチンコ店が計画されていますが、未利用の土地に商業施設を誘致することも検討されています。事業者からは「まだ相手先の業者は見つかっていないが、継続して誘致に取り組んでいる。」と聞いており、本市としても今後の状況を注視していきます。
参加者⑤	<ul style="list-style-type: none"> ・イオンの跡地の辺りは買い物難民が多いので宇治市もスーパーの誘致をサポートすることは出来ないのか。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・出店については企業が採算を基に決めることなので、行政が資金的な支援を行うことは難しく、本市としてはスーパーを優先的に誘致するよう事業者をお願いするしかないところです。
参加者⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・宇治淀線を近鉄大久保駅の北側で曲げずに日産車体の方向に真直ぐ繋げられないか。自衛隊の敷地は南北に分かれてしまうが。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊の施設は、防衛に関する機能を持っているため、用地を利用するのは難しいところがあります。
参加者②	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良の災害派遣も大久保駐屯地で対応しているので、京奈和自動車道にも近接している今の場所は良い配置にある。
参加者④	<ul style="list-style-type: none"> ・京都府の南部で活性化できる場所は大久保しかないと思うので、活性化の糸口となるものが欲しい。 ・マスタープランの基本方針に「フェニックスパークをものづくり産

	業拠点として産業の振興を図る」とあるが、残っている土地はあるのか。
宇治市	・ほとんど埋まっていますが、過去に商業施設に転換する話もあったので、今後もフェニックスパークを維持していくという意味で、そのように記載しています。
参加者④	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を行うには手狭で広い土地を探している企業がたくさんある。フェニックスパークの事業所も他市町村に移ると、宇治市の税収や雇用に影響が出る。 ・久御山町は産業戦略で、工場用地の中に雇用者の生活のための住宅ゾーンをつくる。宇治市の産業戦略では住宅ゾーンが無い。以前、要望したがどうなっているのか。
宇治市	・都市計画のエリアを広げることについては、京都府が将来の需要の見込みを基に決めています。工業のエリアは需要があるので広げやすいですが、住宅のエリアは人口が減少している中、相応の理由がないと難しいです。本市としては、まずは事業を行う場所をつくって雇用を生み、人口が増える状況にしていきたいと考えています。雇用が生まれて人口が増えれば、住宅のエリアを広げることも出来るようになると思います。
参加者⑦	・人口が減っていく中で、学校も減っていくのか。
宇治市	・学級の人数が減ってくると、教育上、様々な課題が出ます。現在、小倉地域について、学校が集中していることから小中一貫校への再整備等について検討し、進めているところです。魅力的な学校をつくると、地域のコミュニティーの場になると共に、市外から入って来られる方に対する魅力にもなります。
参加者⑦	・そうなると学校がなくなることになるのか。
宇治市	・学校を統廃合するので、そうなります。廃校になった学校敷地の活用についても今後考えていく必要があります。
参加者⑦	・大きな災害が起きた時、避難場所になるのは学校くらいしかない。今でも不十分なのに、学校が減ると避難者を受け入れられなくなるのではないか。ハザードマップに書かれている想定人数も、水害でグラウンドに避難できない時のことを考えると、おかしいと思っている。避難所が整っていないと入居してくる人もいなくなるのではないか。防災面についても考えて欲しい。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・学校は防災上の拠点にもなっているので、学校の統廃合についても、そのことを踏まえた上で考えています。廃校後の跡地利用については地域の防災面を考慮して検討します。 ・学校のグラウンドについては、災害発生時の一時的な避難地であり、

	家が倒壊した場合などは、また別で考える必要があります。
参加者⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・ハザードマップでは、洪水時に近鉄の鉄道より西側が水没することが想定されており、それも水深が5 mと出ているが、そのような状況になったら地域住民全員が避難できる避難場所など無いのではないか。マスタープランには災害対策として「情報の共有化」などが記載されているが、それだけで大丈夫なのか。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・マスタープランには全ての課題を記載している訳ではなく、防災については地域防災計画を立て、そちらで詳しく取り組んでいます。 ・ハザードマップの想定は、最悪の状況が起こった時のもので、ゲリラ豪雨などで通常起こり得る浸水については、くらしの便利帳の災害履歴に載っているので参考にしてください。
参加者⑧	<ul style="list-style-type: none"> ・宇治川は高いところを流れており、構造的に洪水が起きる可能性がゼロではない。現に昭和28年にも堤防が決壊しており、最悪の状況の時の避難地について考えた方が良いのではないか。
参加者⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・宇治市は避難地を設定しているだけで指定はしていないが、地域ごとに避難地を指定しないと災害時にどこに逃げていいかわからない人が出てくるのではないかと。
宇治市	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の状況によって安全な経路で避難できる避難地は変わるので、避難地は指定していませんが、地域ごとの詳細な防災計画については、危機管理室の方で取り組んでいます。
マスタープラン 検討部会委員	<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープランは全国的にも改訂の時期に来ているが、自治体の中には地域ごとの性質があまり変わらないため、全体構想だけで地域別構想はつくらないところも多い。しかし、宇治市の場合は、今回の話し合いの中に出てきた大久保地域の産業や防災など、地域別の構想が大切な自治体だと感じる。 ・都市計画は、これからは大きな構想を描く時代ではなく、少し先を見据えながら、その時々の問題を調整していくことが必要な時代になってきている。今回のような意見交換会も今後行われる機会が増えた時には是非参加したい。